

# 令和4年度

呉市水道事業会計補正予算書 (第3号)

呉市下水道事業会計補正予算書 (第2号)

呉市上下水道局

# 目 次

## 【水道事業会計】

議第53号 令和4年度呉市水道事業会計補正予算（第3号）	……………	1
補正予算（第3号）に関する説明書	……………	3
（附属書類）補正予算（第3号）説明内訳書	……………	12

## 【下水道事業会計】

議第54号 令和4年度呉市下水道事業会計補正予算（第2号）	……………	17
補正予算（第2号）に関する説明書	……………	19
（附属書類）補正予算（第2号）説明内訳書	……………	28

## 令和4年度呉市水道事業会計補正予算（第3号）

(総則)

第1条 令和4年度呉市水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 令和4年度呉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(事 項)	(既決予定額)	(補正予定額)	( 計 )
(4) 主要な建設改良事業			
ア 水道管路整備事業	1,592,762 千円	△120,000 千円	1,472,762 千円
イ 水道施設整備事業	733,930 千円	△100,000 千円	633,930 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	( 計 )
	支 出		
第1款 水道事業費用	6,089,467 千円	16,363 千円	6,105,830 千円
第2項 営業外費用	262,582 千円	16,363 千円	278,945 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,940,858千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額182,846千円、過年度分損益勘定留保資金234,005千円及び当年度分損益勘定留保資金1,524,007千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,923,658千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額166,483千円、過年度分損益勘定留保資金234,005千円及び当年度分損益勘定留保資金1,523,170千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	( 計 )
	収 入		
第1款 資本的収入	2,117,634 千円	△202,800 千円	1,914,834 千円
第1項 企業債	1,724,200 千円	△162,800 千円	1,561,400 千円
第5項 補助金	280,498 千円	△40,000 千円	240,498 千円
	支 出		
第1款 資本的支出	4,058,492 千円	△220,000 千円	3,838,492 千円
第1項 建設改良費	2,679,200 千円	△220,000 千円	2,459,200 千円

(企業債)

第5条 予算第6条に定めた起債の限度額を、次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決限度額)	(補正限度額)	( 計 )
水道管路整備事業	1,074,500 千円	△72,000 千円	1,002,500 千円
水道施設整備事業	649,700 千円	△90,800 千円	558,900 千円
合 計	1,724,200 千円	△162,800 千円	1,561,400 千円

補正予算（第3号）に関する説明書

令和4年度呉市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水道事業費用			6,089,467	16,363	6,105,830	
	2 営業外費用		262,582	16,363	278,945	
		3 消費税及び 地方消費税	72,373	16,363	88,736	決算見込みによる 増額

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的収入			2,117,634	△202,800	1,914,834	
	1 企業債		1,724,200	△162,800	1,561,400	
		1 建設企業債	1,724,200	△162,800	1,561,400	決算見込みによる減額
	5 補助金		280,498	△40,000	240,498	
		1 国庫補助金	280,498	△40,000	240,498	決算見込みによる減額

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的支出			4,058,492	△220,000	3,838,492	
	1 建設改良費		2,679,200	△220,000	2,459,200	
		2 水道管路整備事業費	1,592,762	△120,000	1,472,762	決算見込みによる減額
		3 水道施設整備事業費	733,930	△100,000	633,930	決算見込みによる減額

# 令和4年度呉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	80,013
	減価償却費	1,778,180
	固定資産除却損	43,842
	退職給付引当金の増加額	47,690
	賞与引当金の増加額	1,843
	法定福利費引当金の増加額	368
	長期前受金戻入額	△276,614
	受取利息	△491
	支払利息	190,072
	未収金の増加額	△145,973
	前払金の減少額	28,407
	前払費用の減少額	75
	その他流動資産の減少額	49,527
	未払金の増加額	316
	未払費用の増加額	54
	前受金の減少額	△15,483
	預り金の減少額	△9,603
	その他流動負債の減少額	△13,877
	棚卸資産の減少額	1
	小計	1,758,347
	利息の受取額	491
	利息の支払額	△190,072
	未収消費税の増加額	△50,906
	未払消費税の減少額	△24,192
	<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,493,668</b>
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△2,326,537
	有形固定資産の売却による収入	1
	国庫補助金による収入	354,635
	工事負担金による収入	198
	国庫補助金の返還による支出	△12,273
	<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,983,976</b>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,561,400
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△1,367,019
	一般会計からの出資金による収入	58,554
	<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>252,935</b>
	資金増加額（又は減少額）	△237,373
	資金期首残高	2,226,600
	<b>資金期末残高</b>	<b>1,989,227</b>

令和4年度呉市水道事業予定損益計算書  
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	4,097,455		
(2) 受託工事収益	5,600		
(3) 管理受託収益	109,696		
(4) 一般会計負担金	29,196		
(5) その他営業収益	<u>269,261</u>	4,511,208	
2 営業費用			
(1) 原水費	524,068		
(2) 浄水費	152,397		
(3) 配水費	1,406,216		
(4) 給水費	294,623		
(5) 受託工事費	8,243		
(6) 管理受託費	104,714		
(7) 業務費	313,452		
(8) 総係費	865,592		
(9) 減価償却費	1,778,180		
(10) 資産減耗費	77,652		
(11) その他営業費用	<u>20</u>	<u>5,525,157</u>	
営業損失			1,013,949
3 営業外収益			
(1) 受取利息	491		
(2) 一般会計補助金	964,821		
(3) 分担金	56,443		
(4) 長期前受金戻入	276,614		
(5) 雑収益	<u>6,026</u>	1,304,395	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	190,072		
(2) 雑支出	<u>361</u>	<u>190,433</u>	<u>1,113,962</u>
経常利益			100,013



5	特別利益			
	(1) その他特別利益	<u>1</u>	1	
6	特別損失			
	(1) その他特別損失	<u>1</u>	<u>1</u>	0
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>20,000</u>	<u>20,000</u>	<u>△20,000</u>
	当年度純利益			80,013
	前年度繰越利益剰余金			<u>962,719</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,042,732</u></u>

令和4年度呉市水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地 756,400

イ 建物 2,276,917

減価償却累計額 △1,031,871 1,245,046

ウ 構築物 67,532,014

減価償却累計額 △32,948,832 34,583,182

エ 機械及び装置 11,178,291

減価償却累計額 △7,448,685 3,729,606

オ 車両運搬具 61,678

減価償却累計額 △38,120 23,558

カ 船舶 42,664

減価償却累計額 △38,187 4,477

キ 工具、器具及び備品 192,001

減価償却累計額 △142,474 49,527

ク リース資産 59,866

減価償却累計額 △56,873 2,993

ケ 建設仮勘定 414,453

有形固定資産合計 40,809,242

(2) 無形固定資産

ア 施設利用権 31,363

無形固定資産合計 31,363

(3) 投資その他の資産

ア 投資有価証券 7,205

投資その他の資産合計 7,205

固定資産合計 40,847,810

2 流動資産

(1) 現金・預金 1,989,227

(2) 未収金 486,104

貸倒引当金 △963 485,141

(3) 貯蔵品 38,479

流動資産合計 2,512,847

資産合計 43,360,657



## 注記（令和4年度）

### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) 投資有価証券のうちその他有価証券

簿価純資産法によっている。

##### (2) 貯蔵品

先入先出法による原価法によっている。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

###### ア 減価償却の方法

定額法による。

###### イ 主な耐用年数

(ア) 建物 15～50年

(イ) 構築物 10～80年

うち配水管 25～40年

(ウ) 機械及び装置 8～20年

(エ) 工具、器具及び備品 4～15年

##### (2) 無形固定資産

###### ア 減価償却の方法

定額法による。

###### イ 主な耐用年数

橋架施設利用権 33年

##### (3) リース資産

###### ア 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、「退職手当金負担割合に関する協定書」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除き、水道事業会計が負担すると見込まれる一般会計への負担額を含んだ額を計上している。

会計基準変更時の差異（1,886,616千円）については、平成26年度から職員の退職までの平均残余勤務年数（14年）にわたり、均等額を費用処理している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基

づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分の額）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分の額）を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損に係る損失に備えるため、貸倒実績率等に基づく回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む。）のうち、総務省策定の繰出基準に基づき一般会計が負担すると見込まれる額は、420,874千円である。

III その他

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

当年度に退職手当として225,756千円を支給することとなるため、このうち「退職手当金負担割合に関する協定書」に基づき一般会計が負担すると見込まれる額17,924千円を、当該支給額から控除して得た額207,832千円について退職給付引当金を取り崩す。

また、一般会計が支給する退職手当のうち同協定書に基づき水道事業会計が負担すると見込まれる額21,881千円について、退職給付引当金を取り崩す。

(2) 賞与引当金の取崩し

当年度に期末勤勉手当として163,050千円を支給することとなるため、賞与引当金54,779千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

当年度に期末勤勉手当に係る法定福利費として32,037千円を支出することとなるため、法定福利費引当金10,757千円を取り崩す。

補正予算（第3号）説明内訳書

1 費目別内訳書

(1) 収益的收入及び支出

支出

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計	節	補正予定額
1 水道事業費用	6,089,467	16,363	6,105,830		
2 営業外費用	262,582	16,363	278,945		
3 消費税及び地方消費税	72,373	16,363	88,736	83 消費税及び地方消費税	16,363

(単位：千円)

事業	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業費用	6,089,467	16,363	6,105,830
2 営業外費用	262,582	16,363	278,945
○消費税及び地方消費税納税額	72,373	16,363	88,736

## (2) 資本的收入及び支出

## 収入

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入	2,117,634	△202,800	1,914,834
1 企業債	1,724,200	△162,800	1,561,400
1 建設企業債	1,724,200	△162,800	1,561,400
5 補助金	280,498	△40,000	240,498
1 国庫補助金	280,498	△40,000	240,498

## 支出

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計	節	補正予定額
1 資本的支出	4,058,492	△220,000	3,838,492		
1 建設改良費	2,679,200	△220,000	2,459,200		
2 水道管路 整備事業費	1,592,762	△120,000	1,472,762	42 工事請負費	△120,000
3 水道施設 整備事業費	733,930	△100,000	633,930	42 工事請負費	△100,000



(単位：千円)

節	補正予定額	備考
1 水道管路整備事業債	△72,000	決算見込みによる減額
2 水道施設整備事業債	△90,800	決算見込みによる減額
1 国庫補助金	△40,000	決算見込みによる減額

(単位：千円)

事業	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出	4,058,492	△220,000	3,838,492
1 建設改良費	2,679,200	△220,000	2,459,200
○管路更新事業	1,363,157	△120,000	1,243,157
決算見込みによる減額		△120,000	
○配水池・ポンプ所更新事業	428,277	△100,000	328,277
決算見込みによる減額		△100,000	



## 令和4年度呉市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和4年度呉市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 令和4年度呉市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
(4) 主要な建設改良事業			
ア 公共下水道事業	1,433,580 千円	△16,600 千円	1,416,980 千円

（収益的収入及び支出）

第3条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支	出	
第1款 下水道事業費用	7,272,466 千円	1,499 千円	7,273,965 千円
第2項 営業外費用	734,648 千円	1,499 千円	736,147 千円

（資本的収入及び支出）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,806,128千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額125,452千円、減債積立金625,964千円及び当年度分損益勘定留保資金2,054,712千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,803,533千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額123,953千円、減債積立金624,868千円及び当年度分損益勘定留保資金2,054,712千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収	入	
第1款 資本的収入	2,554,577 千円	△14,005 千円	2,540,572 千円
第1項 企業債	1,703,200 千円	△13,900 千円	1,689,300 千円
第3項 負担金	29,331 千円	△15,300 千円	14,031 千円
第4項 補助金	610,624 千円	15,195 千円	625,819 千円
	支	出	
第1款 資本的支出	5,360,705 千円	△16,600 千円	5,344,105 千円
第1項 建設改良費	2,306,260 千円	△16,600 千円	2,289,660 千円

(企業債)

第5条 予算第6条に定めた起債の限度額を、次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決限度額)	(補正限度額)	( 計 )
下水道整備事業	1,463,200 千円	△13,900 千円	1,449,300 千円
合 計	1,703,200 千円	△13,900 千円	1,689,300 千円

補正予算（第2号）に関する説明書

令和4年度呉市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考	
1	下水道事業費用		7,272,466	1,499	7,273,965		
	2	営業外費用	734,648	1,499	736,147		
		6	消費税及び 地方消費税	90,398	1,499	91,897	決算見込みによる 増額

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考	
1	資本的収入		2,554,577	△14,005	2,540,572		
	1	企業債	1,703,200	△13,900	1,689,300		
		1	建設企業債	1,463,200	△13,900	1,449,300	補助事業の令和3年度への前倒しによる減額等
	3	負担金	29,331	△15,300	14,031		
		2	工事負担金	25,900	△15,300	10,600	決算見込みによる減額
	4	補助金	610,624	15,195	625,819		
		1	国庫補助金	610,624	15,195	625,819	国の補正予算（第2号）に対応する増額等

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考	
1	資本的支出		5,360,705	△16,600	5,344,105		
	1	建設改良費	2,306,260	△16,600	2,289,660		
		2	公共下水道事業費	1,433,580	△16,600	1,416,980	補助事業の令和3年度への前倒しによる減額等

令和4年度呉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	300,962
	減価償却費	3,402,508
	固定資産除却損	20,865
	退職給付引当金の増加額	13,475
	賞与引当金の増加額	835
	法定福利費引当金の増加額	154
	長期前受金戻入額	△1,368,661
	受取利息	△34
	支払利息	492,581
	未収金の減少額	19,521
	前払金の減少額	28,655
	その他流動資産の減少額	10,575
	未払金の減少額	△109,562
	未払費用の減少額	△17
	預り金の増加額	219
	その他流動負債の減少額	△4
	小計	2,812,072
	利息の受取額	34
	利息の支払額	△492,581
	未収消費税の減少額	42,436
	未払消費税の減少額	△5,820
	<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,356,141</b>
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△2,736,815
	有形固定資産の売却による収入	1
	国庫補助金による収入	763,743
	受益者負担金による収入	3,120
	工事負担金による収入	42,586
	受益者分担金による収入	4,240
	貸付金の回収による収入	99
	<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,923,026</b>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,005,600
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△3,054,445
	一般会計からの出資金による収入	206,659
	<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△842,186</b>
	資金増加額（又は減少額）	△409,071
	資金期首残高	2,231,470
	<b>資金期末残高</b>	<b>1,822,399</b>

令和4年度呉市下水道事業予定損益計算書  
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益

(1) 下水道使用料	4,152,712		
(2) 一般会計負担金	866,912		
(3) その他営業収益	<u>46,783</u>	5,066,407	

2 営業費用

(1) 管渠費	279,826		
(2) ポンプ場費	528,601		
(3) 処理場費	1,632,843		
(4) 水質指導費	31,010		
(5) 普及促進費	28,723		
(6) 業務費	178,772		
(7) 総係費	168,945		
(8) 減価償却費	3,402,508		
(9) 資産減耗費	<u>20,865</u>	<u>6,272,093</u>	

営業損失

1,205,686

3 営業外収益

(1) 受取利息	34		
(2) 一般会計補助金	681,463		
(3) 受託事業収益	98,877		
(4) 集落排水事業負担金	45,535		
(5) 長期前受金戻入	1,368,661		
(6) 雑収益	<u>10,044</u>	2,204,614	

4 営業外費用

(1) 支払利息	492,581		
(2) 東部処理場受託事業費	67,794		
(3) ポンプ所及び樋門管理受託事業費	31,083		
(4) 集落排水事業費	45,535		
(5) 雑支出	<u>40,973</u>	<u>677,966</u>	<u>1,526,648</u>
経常利益			320,962



5	特別利益			
	(1) その他特別利益	<u>1</u>	1	
6	特別損失			
	(1) その他特別損失	<u>1</u>	<u>1</u>	0
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>20,000</u>	<u>20,000</u>	<u>△ 20,000</u>
	当年度純利益			300,962
	前年度繰越利益剰余金			306,144
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>624,868</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,231,974</u></u>

令和4年度呉市下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		5,916,596
イ 建物	6,953,359	
減価償却累計額	<u>△4,448,953</u>	2,504,406
ウ 構築物	134,632,248	
減価償却累計額	<u>△63,283,313</u>	71,348,935
エ 機械及び装置	37,892,814	
減価償却累計額	<u>△28,649,731</u>	9,243,083
オ 車両運搬具	13,048	
減価償却累計額	<u>△7,703</u>	5,345
カ 工具, 器具及び備品	101,240	
減価償却累計額	<u>△75,442</u>	25,798
キ 建設仮勘定		<u>1,586,163</u>

有形固定資産合計 90,630,326

(2) 投資その他の資産

ア 長期貸付金		<u>883</u>
---------	--	------------

投資その他の資産合計 883

固定資産合計 90,631,209

2 流動資産

(1) 現金・預金		1,822,399
-----------	--	-----------

(2) 未収金	244,000	
---------	---------	--

貸倒引当金	<u>△1,551</u>	<u>242,449</u>
-------	---------------	----------------

流動資産合計 2,064,848

資産合計 92,696,057

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,679,881	
-----------------------	------------	--

イ その他の企業債	<u>69,761</u>	
-----------	---------------	--

企業債合計 33,749,642

(2) 引当金

ア 退職給付引当金	<u>226,959</u>	
-----------	----------------	--

引当金合計 226,959

固定負債合計 33,976,601



## 注記（令和4年度）

### I 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

###### ア 減価償却の方法

定額法による。

###### イ 主な耐用年数

(ア) 建物 15～50年

(イ) 構築物 10～50年

うち管路施設 50年

(ウ) 機械及び装置 6～20年

(エ) 工具、器具及び備品 4～15年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、「退職手当金負担割合に関する協定書」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除き、下水道事業会計が負担すると見込まれる一般会計への負担額を含んだ額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分の額）を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分の額）を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損に係る損失に備えるため、貸倒実績率等に基づく回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

## II 予定貸借対照表関連

### 1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、11,991,039千円である。

## III その他

### 1 引当金の取崩し

#### (1) 退職給付引当金の取崩し

当年度に退職手当として30,134千円を支給することとなるため、このうち「退職手当金負担割合に関する協定書」に基づき一般会計が負担すると見込まれる額19,236千円を、当該支給額から控除して得た額10,898千円について退職給付引当金を取り崩す。

また、一般会計が支給する退職手当のうち同協定書に基づき下水道事業会計が負担すると見込まれる額9,742千円について、退職給付引当金を取り崩す。

#### (2) 賞与引当金の取崩し

当年度に期末勤勉手当として112,585千円を支給することとなるため、賞与引当金38,090千円を取り崩す。

#### (3) 法定福利費引当金の取崩し

当年度に期末勤勉手当に係る法定福利費として22,172千円を支出することとなるため、法定福利費引当金7,449千円を取り崩す。

補正予算（第2号）説明内訳書

1 費目別内訳書

(1) 収益的收入及び支出  
支出

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計	節	補正予定額
1 下水道事業費用	7,272,466	1,499	7,273,965		
2 営業外費用	734,648	1,499	736,147		
6 消費税及び地方消費税	90,398	1,499	91,897	83 消費税及び地方消費税	1,499

(単位：千円)

事業	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費用	7,272,466	1,499	7,273,965
2 営業外費用	734,648	1,499	736,147
○消費税及び地方消費税納税額	90,398	1,499	91,897

(2) 資本的收入及び支出  
 収入

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入	2,554,577	△14,005	2,540,572
1 企業債	1,703,200	△13,900	1,689,300
1 建設企業債	1,463,200	△13,900	1,449,300
3 負担金	29,331	△15,300	14,031
2 工事負担金	25,900	△15,300	10,600
4 補助金	610,624	15,195	625,819
1 国庫補助金	610,624	15,195	625,819



(単位：千円)

節	補正予定額	備考
1 公共下水道事業債	△13,900	補助事業の令和3年度への前倒しによる減額等
2 工事負担金	△15,300	決算見込みによる減額
1 国庫補助金	15,195	国の補正予算（第2号）に対応する増額等

支出

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計	節	補正予定額
1 資本的支出	5,360,705	△16,600	5,344,105		
1 建設改良費	2,306,260	△16,600	2,289,660		
2 公共下水道 事業費	1,433,580	△16,600	1,416,980	30 委託料	△51,606
				42 工事請負費	35,006

